

iTECS技術交流会 2026（大阪）



日時

2026年

5月21日(木)

13:00~17:00

場所

建設交流館

グリーンホール 8階

大阪市西区立売堀2-1-2

大阪市営地下鉄 四つ橋線本町駅, 中央線阿波座駅, 長堀鶴見緑地線西大橋駅, いずれも徒歩約5分



参加費
無料

CPD, CPDS認定
オンライン参加可能



お申し込み方法

※お申込み〆切：2026年5月13日（水）17:00まで
iTECS 技術協会 HP または右記 QR コードからお申し込み下さい。

【会場参加】定員150名になり次第締め切らせて頂きます。

CPDS発行をお希望される方は、技術者証、運転免許証
などの**本人確認が可能なもの**をご持参の上ご来場ください。

【オンライン参加】5月20日（水）までにZoom 招待と講演資料
をメールにてお送り致します。



本交流会は土木学会 CPD 認定, 全国土木施工管理技士連合会 CPDS 認定を受けています。

主催・お問合せ先：一般社団法人iTECS技術協会

〒861-2102熊本県熊本市東区沼山津4丁目2番22号, TEL: 096-300-5022, URL: <https://www.itecs.or.jp>

開催主旨

近年、インフラ構造物の老朽化や予期せぬ災害の増加に伴い、構造物の維持管理における非破壊検査技術への期待がますます高まっています。特に、衝撃弾性波を用いたiTECS技術は、新設橋梁の品質管理のみならず、既存構造物の維持管理分野においても適用範囲を広げており、大きな注目を集めています。

こうした中、非破壊検査技術の正しい普及と、構造物に携わる関係者の理解促進は、今後ますます重要となります。

本交流会は、インフラ維持管理における非破壊技術の具体的な応用事例や、管理者にとって有益な情報を共有することを目的に開催してまいりました。

今回の「2026年度iTECS技術交流会（大阪）」では、専門技術者による最新の適用事例の紹介に加え、基調講演として、コンクリート構造物の維持管理・非破壊試験における第一人者である大阪大学大学院 鎌田敏郎教授、および構造物管理者として豊富な知見をお持ちの中日本高速技術マーケティング 稲熊唯史様よりご講演をいただきます。

皆さまにとって有益な技術講演会になると期待されますので、ぜひご参加ください。

スケジュール

【総合司会：細野 恭成 アイパック】

13：00～13：10 開会のあいさつ

理事長：山下 健太郎 東洋計測リサーチ

13：10～14：30 【第一部】 iTECS技術の紹介、適用事例

- ・ iTECS技術の紹介 平山 智啓 内外構造
- ・ iTECS法の活用・応用事例、関連技術の現場適用事例 久保 元樹 日東建設
- ・ 下水函渠へのiTECS法の適用手順と適用事例 遠藤 勇次 東洋計測リサーチ
- ・ iTECS規格試験07：「コンクリート内部のうきの探査試験方法」事例紹介 岩野 聡史 リック

14：40～16：50 【第二部】 基調講演

- ・ 基調講演1
道路と鉄道構造物～発展と特徴～ 稲熊 唯史 中日本高速技術マーケティング
- ・ 基調講演2
下水管の見えない劣化を捉える～環境モニタリングと非破壊評価の最前線～ 鎌田 敏郎 大阪大学大学院 教授

16：50～17：00 閉会のあいさつ・事務連絡

(敬称略)

